

JSA 第18回 日本アロマセラピー学会

学術総会 一般の方もご参加可能。事前登録割引あり。

DATE : 2015.11.7 [sat] ・ 8. [sun]

PLACE : ワークピア横浜 神奈川県横浜市中区山下町 24-1

今回のテーマは基礎と臨床の調和と融合です。

メディカルアロマセラピーの今後の方向性や位置づけを考えるため、西洋医学を含めた他の療法との融合やさらなる教育システムの構築、各々の専門分野での意見交換、最近研究の進展がめざましい認知症をはじめとする脳科学への応用、さらに公開講座として「みんなで学ぶ予防医学とセルフメディケーション - 未病を治して健康寿命をのばそう! -」を神奈川県の未病対策との関連性を模索します。日本医療研究開発機構研究費による研究事業「研究課題名=アロマセラピーに関するエビデンス収集及び新たな科学的知見の創出」(研究代表者 前田和久 大阪大学)の研究報告も致します。

日本アロマセラピー学会はアロマセラピーを医療に正しく応用するために臨床医を中心に組織された医療従事者の全国的な研究団体です。今後ともご支援ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

日本アロマセラピー学会 理事
医療法人社団湘南太陽会 理事長

鳥居 伸一郎

PROGRAM

総会会長 鳥居伸一郎

実行委員長 所澤いづみ

テーマ 「基礎と臨床の調和と融合」

基調講演:「今後のメディカルアロマセラピーの方向性と位置づけ」

工藤千秋

特別講演:「工学から見た脳機能」

相原威

特別講演:「音響医学とアロマセラピー」

市江雅芳

特別講演:「行動栄養からみた精油の効果」

梅津豊司

教育講演:「精油の機能と効果の見える化」

三上杏平

一般公開講座:「みんなで学ぶ予防医学とセルフメディケーション」

・未病を治して健康寿命をのばそう!・

神奈川県が県をあげて取り組んでいる「未病=MI-BYO」に焦点を当て、学会の枠を超えて各方面のエキスパートより意見交換を行います。

学会企画:科学としての精油研究の将来展望の道標
(日本医療研究開発機構研究費による研究事業報告)

前田和久

シンポジウム1:各種療法とアロマセラピーの融合

シンポジウム2:アロマセラピー教育における将来像

シンポジウム3:基礎と臨床の調和と融合

EVENT

【懇親会】

場 所:横浜ロイヤルパークホテル宴会棟 3F「鳳翔」

日 時:2015年11月7日(土)【受付開始】18:30 【スタート】19:00

YOKOHAMA JAZZ PARTY

Mt.Nonet [マウントノネット]

tp 石井慎太郎 tp 宮本やすし tb 池田雅明 as 米田裕也 ts 辻野進輔
bs 長野次郎 Bass 依山昌之 Ds ジーン重村 Arr.pf 福井ともみ

2013年12月に結成された9人編成リトルビッグバンド。木管・金管6人とピアノ・ベース・ドラムの3人編成。マイケルジャクソンからエリック・クラプトン、EW&Fなどの有名ポップス、ジャズの名曲、映画音楽からオリジナル曲まで幅広く、福井独自の斬新なアレンジを施し演奏する。



<http://www.aroma-jsa.jp>